

# 埋文ふじのみや

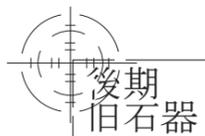
MAIBUN

Vol.3



大鹿窪遺跡遠景

今号から「埋文ふじのみや」では、富士宮市内にある遺跡について順にご紹介。出てきた遺物の写真も交えて、年代や遺跡の特徴等、わかりやすく解説していきます。



# Shimotakahara 下高原遺跡

しもたかはらいせき

富士宮市山本  
調査年 / 2000 年

## 市内最古の遺跡

下高原遺跡は、富士市との境に近い岩本山の北側にあり後期旧石器時代（2万年～1万5千年前頃）に狩猟生活をしていたことが分かる遺跡です。石器はナイフ形石器をはじめとした狩猟具、スクレイパーなどの加工具も多く出土し、その数は800点を超えています。ナイフ形石器は関東を中心に多く確認されているタイプに類似しており、当時の人間の動きを知るうえで、重要となる遺物であると考えられます。また、切出形石器といった、本来後期旧石器時代初頭（3万5千年前頃）から出現する石器が、古富

士泥流の上層から発見されているため、古富士火山の活動期まで本遺跡の起源が遡る可能性も考えられます。発掘された石器の素材に黒曜石がありますが、黒曜石の原産地は信州や神津島こうづしまが中心のため、この遺跡では他地域との交流もあったと考えられます。

また、富士宮市西山（芝川流域）では、同じく後期旧石器時代の遺跡として「小塚こづかモエA遺跡」も見つかっています。

報告書 / 『下高原遺跡』2010年  
静岡県埋蔵文化財調査研究所 刊行

※写真・図提供 / 静岡県埋蔵文化財センター



石器出土状況



石器出土状況図

## 旧石器時代とは…

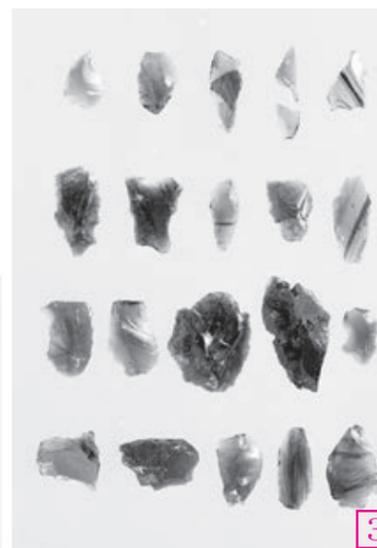
今から約2万年以上前の日本列島は、寒冷の気候の中で海水面が氷結して水位が下がり、アジア大陸と何度か陸続きの時がありました。また、石器の多くが深い火山灰層から発見されることから、現在とは比較できないほど、火山活動が活発であったと考えられます。その中で列島に人類が出現したのが、およそ3万5千年前頃で、富士宮市では2万年前以降のことです。移動しながら、ナイフ形石器や石槍などで、ナウマンゾウやオオツノジカなどの大型動物を狩って重要な食料としていました。



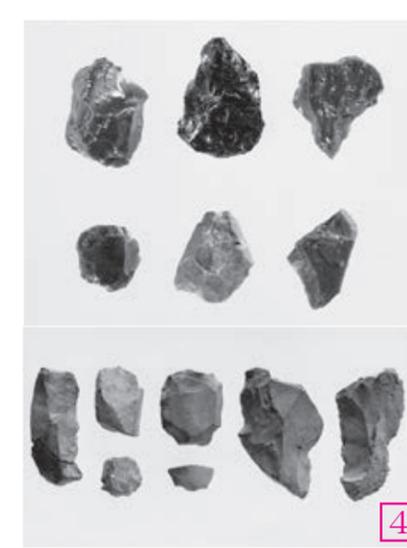
1



2



3



4

## 下高原遺跡の出土遺物

1 2 3 ナイフ形石器…ナイフのような鋭角の刃を持つ石器。狩りに使ったり、動物の皮や肉を切るのに使うなど、刺したり切ったりする用途に使われた。4 (上) 搔器そうき…主に動物の皮をなめす道具として使われた石器。4 (下) 削器さつき…動物の骨や角を削るなどの加工をするために使われたと考えられる。

## 小塚A遺跡の出土遺物



ナイフ形石器・尖頭器



舟底形細石核・石核

# Ooshikakubo 大鹿窪遺跡

おおしかくぼいせき

富士宮市大鹿窪  
調査年 / 2001年・2002年・2008年・2016年

## 定住生活の開始遺跡

大鹿窪遺跡は、三澤寺の南西に広がる芝川の河岸段丘の微高地に残る新富士溶岩流と埋没谷の間に営まれた縄文草創期(1万3千年前頃)を主体にした遺跡です。溶岩流と埋没谷の間の狭い平地に、この時期では国内最多の14棟の竪穴住居跡や土坑・集石・配石遺構が見つかっています。そのうちの10棟の竪穴住居跡は馬蹄形(馬のひづめ)となって広場を持ち、その中に土坑・集石・配石を築いており、初期の

縄文集落の景観を知ることが出来ました。出土した土器・石器片は26,000点以上で、主体となる押圧縄文土器のほかにもそれ以前の隆線文土器も見られ、遺跡の始まりはさらに遡る可能性もあります。また、<sup>せんとうき</sup>尖頭器や石鏃の素材となる黒曜石は伊豆<sup>こうしま</sup>神津島産のものも含まれるなど、他地域との交流がすでに始まっていたと思われます。

報告書  
『大鹿窪遺跡・窪B遺跡(遺構編)』2003年  
『大鹿窪遺跡・窪B遺跡(遺物編)』2006年



3-1調査区(上空から)



竪穴住居跡



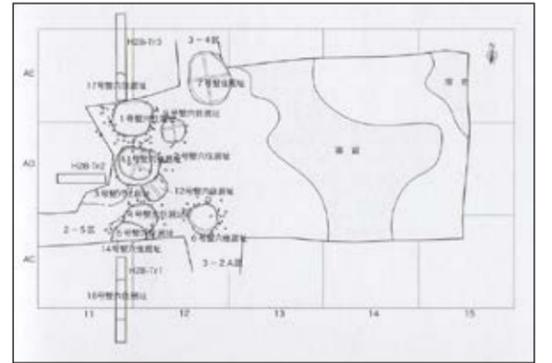
竪穴住居跡



配石遺構

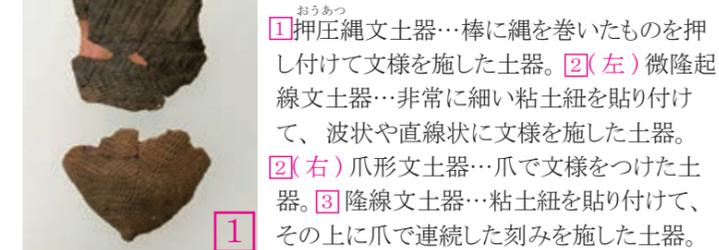
## 縄文草創期とは…

旧石器時代の終わり1万5千年ほど前から、寒冷な気候から徐々に暖かくなり、野山も針葉樹林から、ブナ・ナラ・クリなどの落葉樹林に変わっていきます。狩りはシカやイノシシのほか、キツネやタヌキ、ウサギなどの小動物が対象となり、新しい狩りの道具として石鏃を用いた弓矢が発明されました。また、粘土を加工・加熱した土器が作られて、植物を煮ることで栄養や健康面にも大きな影響を与えました。その結果、生活に余裕が生まれ、人々の増加や定住生活をもたらし、大鹿窪遺跡の誕生となりました。



竪穴住居分布図

### 大鹿窪遺跡の出土遺物



1

①押圧縄文土器…棒に縄を巻いたものを押し付けて文様を施した土器。②(左)微隆起線文土器…非常に細い粘土紐を貼り付けて、波状や直線状に文様を施した土器。②(右)爪形文土器…爪で文様をつけた土器。③隆線文土器…粘土紐を貼り付けて、その上に爪で連続した刻みを施した土器。



2



3



4



5

④(上)尖頭器…棒の先に付け、狩りに使用。  
④(下)石鏃…石製の矢じり。細長い棒の先に付け、弓矢として狩りに使用。⑤スクレイパー…物を切ったり削ったり、動物の革をなめしたりする。石斧…木に付けて斧のように使う。磨石…石皿に乗せた木の実などを、磨石でたたいてぶし、料理に使用。矢柄研磨器…曲がった木の棒を挟み、摩擦で真っ直ぐに直して弓矢として使用。

# 潜入レポ！ 大鹿窪遺跡 発掘調査成果展

連日大盛況とウワサの、通称『大鹿窪展』。今回はその会場にこっそり潜入し、見どころをレポートします。これを読めばアナタも、1万3千年前の遺物を自分の目で見たくなるはず！！

CHECK IT OUT !!

最初に一句！  
縄文の  
土器ありすぎて  
ドキドキだ〜♪

ごめんなさい調子乗りました。  
誰か僕を石斧で殴って。

見どころ① 縄文人の等身大パネル  
がお出迎え！

ひえ〜デカイ!!



来場記念に一緒に  
写真はいかが？  
インスタ映え  
半端ないって！



※この縄文人、親しみを込めて（内輪では）ジョーくんと呼ばれています。

見どころ② 土中から出てきた  
土器と石器が 108 点！



めっちゃある〜！  
108 個って  
煩惱か！



1万3千年も前の  
人間の創意工夫に感動...

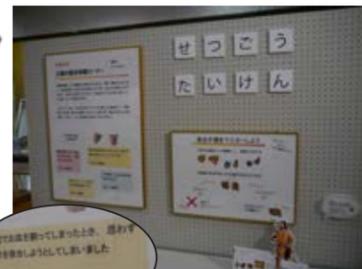


土器づくり名人みたいな  
おじいさんとか居たのかな...



当時のちびんモチテのは「イケメン」「若い」「土器センス高い」(ただの妄想)  
※土器づくりの担い手は、主に女性だったとも言われています

見どころ④ 割れた土器のレプリカで  
接合体験も！



断面がピタッと合うと  
か・い・か・ん♡



「作業員の声」。  
割れたお皿を接合って(笑)  
話、ちょっと盛ってない!?



見どころ③ 発掘作業の流れや  
本物の道具も見られる！



「発掘」って響き、  
ロマンを感じるな〜



整理作業はとっても  
細かい！土器の復元、  
色付けはもはや芸術



『大鹿窪展』の会期は **大至急**  
**1月27日(日)**  
まで。

DON'T MISS IT !!

これを見にやーで  
富士宮市民だなんて  
言えにやーら！



「史跡大鹿窪遺跡発掘調査成果」展  
場所：富士宮市立郷土資料館（富士宮市民文化会館1階）  
時間：午前9時～午後5時

## 遺跡から富士宮の原始・古代を考える 邪馬台国時代の富士宮

### II. 邪馬台国前夜①

弥生時代は、稲作農耕に依存する時代で、水田を作るのに適した平野部に遺跡が広がっており、静岡市にある登呂遺跡がその頃の景観をよく表していると言えます。旧芝川町の弥生時代の遺跡は、前回紹介した柚野の辻遺跡などの弥生時代の後期に突如として登場するもので、極めて限られた分布を示します。柚野地区などの山間地への弥生時代の遺跡の進出は、非日常的なインパクトが要因となると考えられます。それについては、最近の研究によると、西暦127年に起ったとされる大洪水が関わるのではないかと考える説があります※1。この時期に未曾有の災害の発生に注目するものです。海岸近くの平野部に住めなくなったことにより、西暦100年を過ぎた頃から山間地への数多くの遺跡の進出を確認することができます。辻遺跡以外にも、富士根の石敷遺跡、黒田の月の輪上遺跡、黒田の滝戸遺跡、泉町の泉遺跡などその数は多く、富士宮市内でも広く遺跡が築かれます。

芝川周辺における弥生時代の遺跡では、お隣の南部町の白鳥山の城跡での出土品に注目されます。それは、長野県を中心に広がりを見せる栗林式土器と呼ばれる西暦50年頃の遺物で、弥生時代中期後半の土器となります。この地域が弥生時代中期に長野県周辺の山間地の影響を受けていたこ

## 埋文センター所長によるコラム 考古学への招待 Vol.2

WELCOME TO THE WORLD OF ARCHEOLOGY

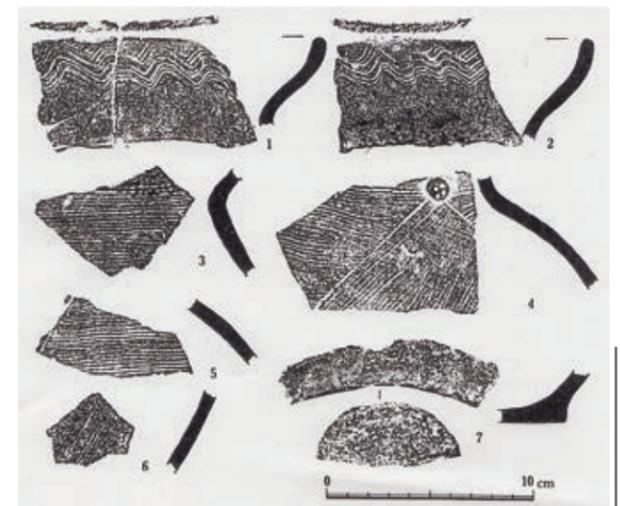


渡井英誉  
富士宮市埋蔵文化財  
センター所長

とをよく表しています。そして、長野県から富士川沿いに下った弥生文化は、興津(今の国道52号線のルート)を経て、静岡平野に至り、皆さんのよく知る登呂遺跡において独自の文化を作り出すのです。弥生時代中期から後期にかけて広く土器などが移動し、遺跡相互の交流が盛んになります。

邪馬台国時代の前夜は、広い地域を移動する遺物と大きな災害による遺跡の消滅と新天地を求めた移動があったことをまず押さえておきたいと考えます。そして、激動の時代、西暦146年以降の「倭国大乱」の時代へ突入していくのです。

※1 赤塚次郎 2015 「高尾山古墳から観えてきたスルガの原風景」『駿河における古墳時代前期集落の再検討』静岡県考古学会



白鳥山腹で出土した弥生土器片

## 次号の案内

富士宮市内で見つかった

## 縄文時代の遺跡特集

### 富士宮市の見どころ案内 12月～2月の予定

サイエンスワールド 12月8日(土) 10:00～15:30

「すごい」「不思議」「びっくり」なサイエンスショーやブースでの色々な実験で、科学の楽しさを体験できるイベントです。

場所：富士宮市民文化会館

問い合わせ先：教育委員会事務局 教育部 社会教育課 家庭・青少年係 0544-22-1188

時間：午前9時～午後5時（第三月曜日、年末年始12月28日～1月3日休館）

たこたこあがれ in 富士山 1月13日(日) 10:00～14:00

朝霧高原で凧揚げをみんなで楽しめる参加型のイベントです。

場所：朝霧アリーナ 問い合わせ先：富士ミルクランド 0544-54-3690

芭蕉天神宮例大祭 2月3日(日) 11:00～

学問の神様を祀る芭蕉天神宮の例大祭です。

場所：芭蕉天神宮（富士宮市内房大晦日）問い合わせ先：芭蕉天神宮社務所 0544-65-1902

旧北山村役場文書展（仮） 2月9日(土)～

昨年度刊行した『旧北山役場文書』に関連する展示です。

場所：富士宮市立郷土資料館（富士宮市民文化会館1階）

問い合わせ先：富士宮市埋蔵文化財センター 0544-65-5151 時間：富士宮市民文化会館に同じ

## 富士宮市埋蔵文化財センター

### ご利用案内

所在地 〒419-0315

静岡県富士宮市長貫 747-1

電話 0544-65-5151

FAX 0544-65-2933

E-mail maibun\_center@city.fujinomiya.lg.jp

展示室

開館日 平日

\* 祝日及び年末年始（12月28日～1月3日）は休館

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

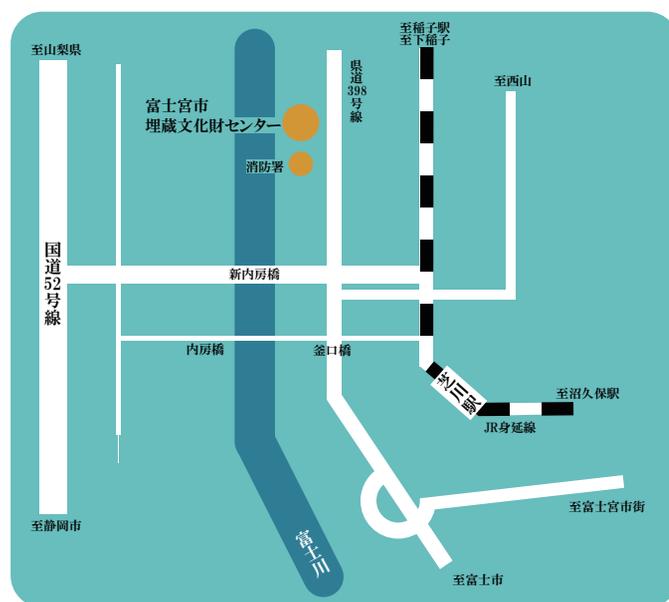
\* 埋蔵文化財センターの業務時間は  
8:30～17:15

見学科 無料

駐車場 あり（無料）



### 交通案内



富士宮市埋蔵文化センターだより

埋文ふじのみや Vol.3

平成30年12月

編集／発行 富士宮市埋蔵文化財センター